

ジャガイモ

原産地は、南米のアンデス山脈の高地。 *ナス科野菜
日本では北海道が最大の生産地。
代表的な品種は、男爵、メークイン、キタアカリ、ニシユタカ、出島など。

栽培ポイント

連作障害防止の為、2~3年程度ナス科野菜を栽培していない場所を選択する。
種いもを更新したほうがよい。
覆土が厚いと出芽が遅れるので注意する。

栽培カレンダー (収穫まで約75~120日)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
一般地		△	— △			□ — —	— — □		△ △		□ — —	□
				△	定植		□	収穫				

栽培手順

1.土づくり

- ・酸性土壌を嫌うため、播種の2週間前には苦土石灰を散布して耕しておく。
1週間前には堆肥、元肥を散布。
- ・畝は、高さ10cm、幅60~70cmに仕立てる。

元肥	完熟堆肥	100 kg
	BM苦土重焼燐	4 kg
	化成肥料	8~10 kg

追肥	化成肥料	3~5 kg
----	------	--------

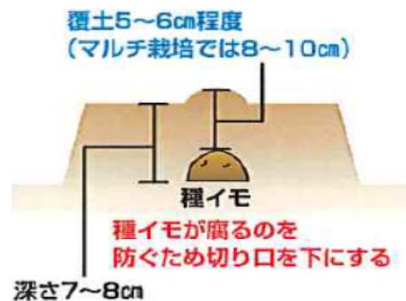
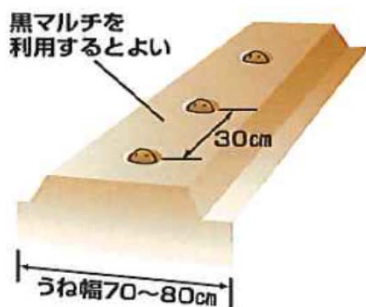
施肥例 (100m²)

2.種いもの準備

- ・種いも用で販売されている物を使用する。
- ・小さいいもはそのまま使用。Mサイズのもの半分、Lサイズのもの4等分に切って使用。
- ・食用いもを種いもとして使用すると病気の原因になる。
- ・秋栽培の場合は切らずに定植することにより腐敗を防げる

3.定植

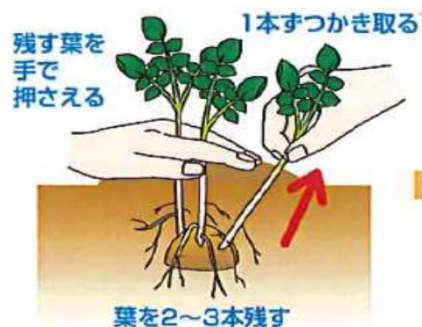
- ・切り口を下向きにする。
- ・30~40cm間隔に種いもを植えていく。幅は60~70cm。深さは10~20cm。
定植の深さが深すぎると芽が出にくくなるので覆土は5~8cmが目安。



(参考: タキイ種苗)

4.芽かき

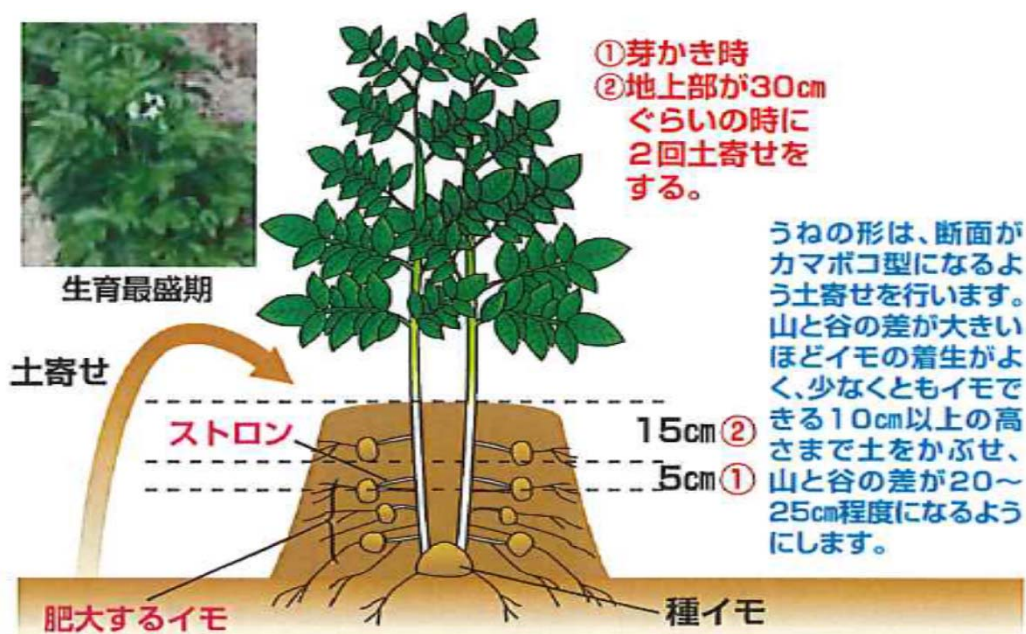
- ・定植後、芽が10cmほどになったところに良い芽を1~2本残す
- ☆芽の本数を多く残すと芋は小さくなり、芽の本数を減らすと芋は大きくなる。



(参考: タキイ種苗)

5.追肥、土寄せ

- ・定植後、30日経った頃、草丈が20~30cmになった頃に1回目の追肥を畝に沿って施す。
- ・2回目の追肥の目安は、苗に蕾が付いた頃にする。



(参考: タキイ種苗)

6.収穫

- ・茎葉が黄色く枯れ始めた頃、天気の良い日に収穫する。
- ☆光に当てると緑化して品質が悪くなるので日陰で乾燥して下さい。